

2005年11月11日

各位

『ベルメゾン生活スタイル研究所 スタイルモニターレポート Vol.5』

20-50代女性 1986人に「歯」について聞きました。

自分の歯の美しさに自信がない 90.6%

美しい歯に対する興味は高いものの、自分の歯に自信のある女性はわずか8%
美しい歯に対する意識が最も高いのは20代女性

株式会社千趣会（本社 大阪市、代表取締役社長 行待 裕弘）が運営するベルメゾン生活スタイル研究所では、女性の生活スタイルや意識についての調査を随時行っております。

さて、最近女性雑誌を中心に「白い歯」をテーマにした記事が目立ってきました。また高機能を売りにした電動歯ブラシの売上も好調なようです。そこで今回は「歯」に対する女性の意識について調査しました。

自分の歯を美しく保つことに85.5%の女性が興味はあるものの、
自分の歯に自信のある女性はわずか8%

自分の歯を美しく保ったり、もっと美しくしていくことに興味がありますか、という質問に対しては、85.5%が「ある」と回答。しかしながら、歯並びに自信がありますかという質問に対しては、「ある」人が3人に1人、歯の美しさに自信がありますかという質問に対しては「ある」と答えた人はわずか8%という結果になり、日本人女性の「歯」に対する自信のなさが浮き彫りになりました。

歯に対する意識が最も高いのは20代の女性

今後あなたはご自身の歯を美しくしたいと思いますか、という質問に対しては、20代女性の9割以上が「そう思う」と答えており、30代以降に比べて高い数字となっています。また、歯を美しくするためにお金をかけてもよいですかという質問に対しても、20代女性の約半数が「かけても良い」と思っており、30代以降に比べて歯の美しさに対する意識の高さが現れています。その他、歯の矯正についても、20代女性は約14%が経験済みで、ここでも30代以降に比べて高い結果となっています。さらに、本格的なホワイトニングをしたいと思うかという質問に対しても、20代では7割以上が「したい」と答えており、やはり30代以降の年代に比べて高い結果となりました。

私にとって美しい歯とは、「自信」「美の条件」「健康」「ステイタス」

私にとって美しい歯とは、という質問に対しては様々な回答が寄せられましたが、「自信をもたせてくれるもの 36歳 会社員」「気品を表す一つの手段 32歳 パート」「育ちの良さ(40歳 自由業)」など、美しい歯は、女性の内面にも大きく影響していることがわかりました。

なお、今回の調査結果について詳しくはベルメゾン生活スタイル研究所ホームページ www.belle-style.com をご覧ください。

調査の方法：ベルメゾン生活スタイル研究所のスタイルモニターバンクに登録している20-59歳の全国の女性で有効回答数は1986人。インターネットを使って2005年10月26日～10月30日に実施した。

本件に関する問い合わせ先

ベルメゾン生活スタイル研究所 坂本 典子 (<mailto:n-sakamoto@senshukai.co.jp>)

〒530-0035 大阪市北区同心1-6-23

TEL: 06-6881-3043 FAX: 06-6352-9286